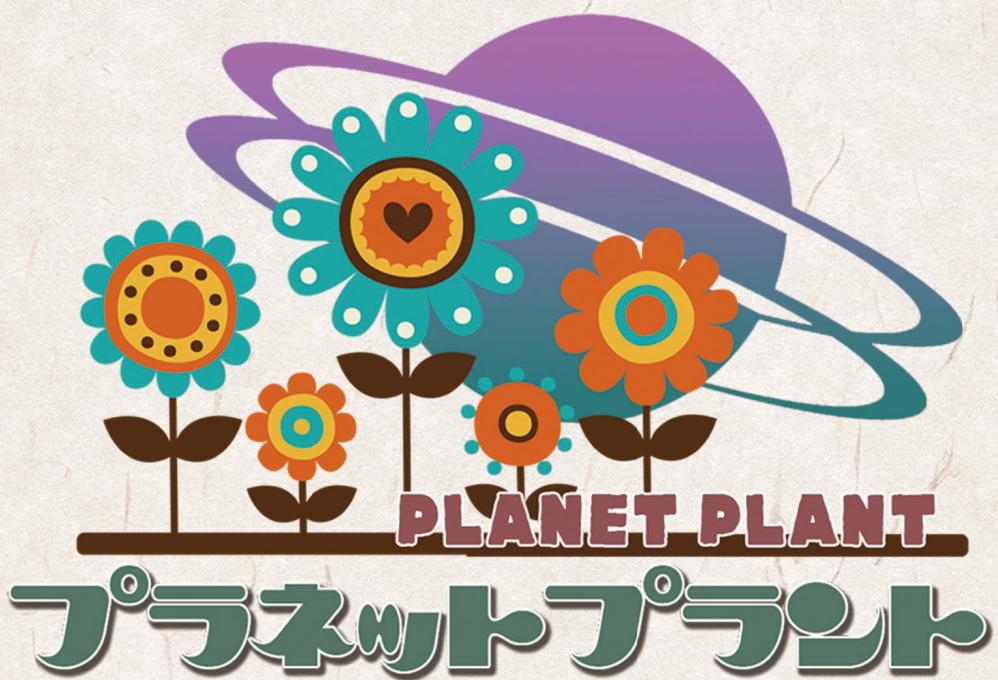


ようこそ、宇宙栽培ライフへ！

— プラネットプラント プレイングガイド —



ストーリー

人類が惑星間の移動を可能としたとき、新たに発見された「プラント小惑星郡」。そこではフシギな力を持った、ちょっと変わった植物たちが育つといいます。そしていよいよ幕を開ける「宇宙栽培時代」！ みなさんはそれぞれ小惑星へと飛び立ち、たくさんの花を育てて、ナンバーワンの宇宙栽培士を目指すのです！

どんなゲーム？

みなさんは宇宙栽培士となり、4年間という時間の中でさまざまな花を育て、ときには厳しい資金繰りをこなしながら、もっとも多くのお金を稼ぐことを目指します。移り変わる季節に適応し、ほかの惑星のプレイヤーたちにも影響を与えながら、花の効果を見事に活用することができれば、一攫千金も夢ではありません！

内容物



30金コイン&
マイナス30金コイン×20枚

<表面>



フラワーカード×64枚
(全16種類)



ボードクリップ×10本
(予備を2本同梱)

季節ボードについて

季節マーカー…最初は「START」の場所に置き、1シーズンが経過するごとにひとつずつ右に移動させていきます。
乗っているマスが現在の年数（I～IV）と季節を表し、「END」に到達するとゲーム終了となります。



捨て札の山（表向き）



山札（裏向き）

苗売り場…山札から5枚をめくって表向きにし、5つの売り場に配置します。

上の数字が各花の金額を表し、残ったカードは左詰めになるため、5金から3金へと値下がりしていきます。

・山札がなくなったら捨て札をシャッフルし、新たな山札とします。

このとき、上から3枚の捨て札を残すことに注意して下さい。（※「スイーコピー」という花の能力のためです）

惑星ボードについて



- ・手持金が 50 を超えたときは「30 金コイン」を受け取り、そのまま 2 段上に移動させて 30 金分減らします。
コインは持ち金が少なくなってきた場合、いつでも換金することができます。
- ・「借金マス」に乗った場合は、「マイナス 30 金コイン」を受け取り、即座に金額マーカーを 25 に移動させます。
借金をする度に 5 金分損をすることになるため、なるべく借金をしないやり繩りを心がけましょう。

フラワーカードについて



- ・フラワーカードは春、夏、秋、冬、それぞれの季節の花が4種類ずつ、計16種類が4枚ずつあります。
 - ・花の効果は大きく分けて3種類存在します（各カードの詳細についてはP10～11を参照）。
- ① **開花時**（黄）…開花した瞬間（ボードに挿したとき）に一度だけ効果を発揮します。
 - ② **持続**（緑）……ボードに刺さっている限り、常に効果を発揮し続けます。
 - ③ **売却時**（赤）…その花を売却するときに条件を満たすことで、効果を発揮します。

ゲームの流れ

・「季節マーカー」の位置に従ってゲームは進行し、4年間（全16シーズン）を終えた時点でもっとも所持金の多いプレーヤーが勝利となります。

STARTでの準備

- ① 初期カード4枚のドラフト
- ② 苗植え→水やり

1. 成長フェーズ

全員同時

- ① 「季節マーカー」をひとつ右へ進める
- ② 花の成長

2. 売買フェーズ

時計回りに1人ずつ

- A. 花の開花
 - B. 苗の購入
 - C. 花を売る
- } ※自由な順序で
何度でも実行可能

→ ターンの終了処理（苗売り場を左に詰める）

ENDマスに
到達するまで
繰り返す

3. 苗植えフェーズ

全員同時

- ① 花壇の開放（任意）
- ② 苗植え→水やり
- ③ 「スタートプレイヤーマーカー」を左に移動

ENDでの精算

・終了精算 → ゲーム終了！

セットアップ

- ①「季節ボード」をテーブルの中央に配置し、「季節マーカー」を START マスの上に置きます。
「30 金コイン&マイナス 30 金コイン」は全員の手が届く所に全部まとめて置いておきます。
- ②各プレイヤーに「惑星ボード」1枚と「ボードクリップ」を2本ずつ配り、
それぞれボードの上端2箇所にクリップを差し込みます。(P3 参照)
- ③各プレイヤーのボードの色に対応する「4金&6金拡張パネル」を2つずつ配り、
それぞれボード上の花壇の一番右端に 6金拡張パネル を、その左隣に 4金拡張パネル を配置します。
- ④各プレイヤーに「金額マーカー」を1本ずつ配り、それぞれ 25金 の位置に置きます。(最初の所持金になります)
- ⑤すべてのフラワーカードをよくシャッフルし、各プレイヤーに4枚ずつ裏向きで配ります。
残ったカードは山札として「季節ボード」の NEXT の下に配置し、上から5枚を苗売り場に表向きで並べます。
- ⑥もっとも最近花を育てたプレイヤーに、「スタートプレイヤーマーカー」を渡します。

→これらの準備が全て終わったら、以下の「START での準備」をおこないます。

START での準備

・まずは以下の手順に従い、初期手札4枚のドラフトをおこないます。

- ①4枚の中から1枚を選び、それを 1番左の花壇に3段階目 の状態で挿し、残り3枚を左隣に渡します。
- ②受け取った3枚から1枚を選び、左から2番目の花壇に2段階目 の状態で挿し、残り2枚を左隣に渡します。
- ③受け取った2枚から1枚を選び、左から3番目の花壇に1段階目 の状態で挿し、残り1枚を左隣に渡します。
- ④最後の1枚は、左から4番目の花壇に1段階目 の状態で挿す、あるいは挿さずに手札に残します。

・次に、ボードに植えている植物の本数 × 1金分 の金額を水代として減らし、いよいよゲーム開始です！



▲最後の1枚を植えずに手札として残し、水代3金分を減らした場合は図のような形になります。

1. 成長フェーズ

- 成長フェーズは全員が同時に起こります。



- ①まずは季節マーカーを1つ右に移動させます。このマーカーが乗っているマスが現在の季節を表しており、春・夏・秋・冬の4つのシーズンが順番に移り変わっていきます。



※花壇の花をそれぞれ
ひとつ右の状態にします。

- ②続いて、図に従って花壇のすべての花を1段階ずつ成長させます（成長は必ずおこなわなければなりません）。このとき、開花待機状態となった花はまだボードに挿さず、上部に置いておくことに注意して下さい。

→全員が成長を終えたら、次の「売買フェーズ」へ進みます。

2. 売買フェーズ

- 売買フェーズは「スタートプレイヤーマーカー」を持つプレイヤーから時計回りで順番に1人ずつおこないます。
- このフェーズでは、「A. 花の開花」「B. 苗の購入」「C. 花の売却」の3種類のアクションを、好きな順番で何度も自由におこなうことができます。もっとも得となる手順を見つけ出しましょう！
(売却 → 開花 → 売却 → 購入…といった形で、他のアクションをまたぐことも可能です)

A. 花の開花

- 開花待機状態となった花をボードに挿することで「開花」させます。
複数の開花待機状態の花がある場合は、自由な順序で挿して構いません。
- 開花時タイプの花はボードに挿した瞬間に一度だけ効果を発動、持続タイプの花はボードに挿さっている限りずっと効果を發揮し続けます。
- 開花待機状態のまま残して、ターンを終わらせるることはできません。



◎ B. 苗の購入



- 現在苗売り場に出ている5枚のカードの中から、好きな枚数の苗を購入することができます。
このターンの中で空いた部分が補充されたり、左詰めになって金額が下がったりすることはありません。
- 苗の価格は売り場の左から順番に、「3金、3金、4金、4金、5金」となっています。
その分の所持金を減らし、購入した苗（フラワーカード）は手札に加えられます。

◎ C. 花の売却

- 開花済みの花を売却することを宣言し、花壇から抜いて捨て札にすることで、「花の売却」ができます。
捨て札にしたカードは、季節ボードの近くに表向きで重ねて置いておきます。
- 売却をおこなったプレイヤーはフラワーカードの左上に書かれている数字（花の売価）
と同じだけの金額を得ますが、花の季節と現在の季節を一致させて売ることで2倍の金額を得られます。
- 開花している花が複数あれば何枚でも売ることができ、その順番も自由です。
また、このターンで開花させて効果を発動させた花を、そのまま同一ターン内で売ることも可能です。

このゲームは季節を一致させて倍額で売ることが基本です。



苗を植えると現在の3つ先のシーズンで開花するため、「開花時タイプ」の花はシーズンを一致させて開花させ、効果を使ってそのまま倍額で売ればムダがありません。

対して「持続タイプ」の花の効果を使い続けるのならば、季節を気にせず開花させても問題ありません。



→ 春に「5金」のウチュウリップを売れば
季節一致により2倍の「10金」を得られます

◎ ターンの終了処理

- ターン内の行動を全て終えたら「ターンエンド」を宣言し、売り場に残ったカードを左詰めに移動させ、山札から5枚になるように補充をおこなって、左隣のプレイヤーの手番になります。
→ 全員がそれぞれ売買フェーズを終えたら、次の「苗植えフェーズ」に進みます。

3. 苗植えフェーズ

- 苗植えフェーズは全員がそれぞれ同時に起こります。

①まずは、各自が開いてる花壇に手札を「第1段階」(裏向きで一番上の芽のみが見える状態)で好きな数だけ挿す、苗植えをおこないます。(1枚も挿さずに終えても構いません)

②その後、ボードに植えている植物の本数×1金分を水代として減らす、水やりをおこないます。



成長中&開花済みを問わず、ボードに挿さっているすべての花には水代がかかります。
苗を咲かせるためには3金がかかり、花の維持には毎ターン1金がかかることになります。

◎ 花壇の開放

- 「花壇の開放」をおこないたいプレイヤーは、苗植えをおこなう前にこのアクションを実行できます。
- 4金を支払うことで「4金拡張パネル」を、6金を支払うことで「6金拡張パネル」を取り扱い、自分の星の花壇の数を最大6つまで増やすことができます。
- ただし、4金拡張パネルは2年目以降(II~)、6金拡張パネルは3年目以降(III~)になるまで開放することはできません。開放した花壇は即使用可能となります。



※図で示された部分の年数以降に表示された金額を払うことでの拡張パネルを取り扱って花壇の数を増やすことができます。

→全員が苗植えと水やりを終えたら、「スタートプレイヤーマーカー」を左隣のプレイヤーに移動させます。
そして、再び「成長フェーズ」へと戻り、次のシーズンに進みます。

END での精算

- 季節マークが「END」のマスに到達したら、その時点でゲームは終了となります。
- 花壇に残った第3段階の花は3金、第2段階の花は2金、第1段階の花は1金となり、開花状態で残った花はそれぞれ通常の売価となります。
- 全プレイヤーがそれぞれ精算をおこない、もっとも所持金額が多かったプレイヤーが勝利となります！
(トップのプレイヤーが同点となった場合は、引き分けによりともに勝利となります)

✿ プレイのポイント

- 以下の項目は本作を楽しむ上で重要なポイントとなりますので、初プレイの際はぜひルール説明に加え、これらのポイントを各プレイヤーに伝えた上で、ゲームを開始してください！

◎ ムダのない育て方とは？ 重要！

- 花の成長には基本的に3シーズンかかります。（「月光スズラン」の隣の花壇は2シーズンになります）
例えば、「春に植えた花が咲くのは、その年の冬になる」といった具合です。
- そのため、常に現在の季節マークが乗っている場所から3つ先の地点を見ながらプレイすることがとても重要になります。「売買フェーズ」で現在の3シーズン先の季節の花を購入し、そのまま「苗植えフェーズ」でそのカードを植えれば、季節を一致させて開花させることができます。



※ 1年目の秋（図のマーカーの位置）
で植えた花は、3つ先の地点となる
2年目の夏に咲くことになります。

- ただし、持続タイプの花の効果を使い続けるのであれば、季節を気にせず咲かせても問題ありません。

◎ その他のアドバイス

- 所持金も少なく、植える花壇の数も少ない序盤の段階では、あまりカードを買いすぎることは得策ではありません。なるべくなら借金をせず済むように、資金繰りをおこないましょう。
- 手札の枚数に上限はありません。ただし、「もっとも手札の多いプレイヤーからカードを1枚奪う」という効果を持った「ネコパンジー」という花があるため、増やしすぎるとリスクが生まれます。
- 基本的に苗を植えて育てる最後のチャンスは4年目の春となります。
最終的には全ての花を売り払い、花壇にも手札にも1枚も残らないのが最も効率がいいと言えます。
- ゲームに慣れないうちはカードの効果や、より得になる手順を見落としてしまうことが多いでしょう。
最初はお互いにアドバイスを送り合うくらいの気持ちで、宇宙農業ライフをお楽しみ下さい！

- 春の植物 -



ウチュウリップ

- この花が咲いたとき、山札からカードを1枚引いて手札に加えます。



スイセンシャワー

- 水やりの際に、この花とその左右の花壇には水代が不要になります。



月光スズラン

- この花の左右に隣接する花壇は成長の際に1段階追加で成長します。
- 通常であれば3シーズンかかる所、2シーズンで咲くことになります。
- この花2枚で挟み込んだ花壇は、一気に3段階成長します。



誘惑マーガレット

- この花が咲いたとき、左右のプレイヤーからそれぞれ2金ずつ奪います。(自分は4金を得ることになります)
- 所持金が2金以下のプレイヤーからも借金をさせる形で奪うことができます。

- 夏の植物 -



黄金ヒマワリ

- この花が咲いている状態で季節を一致させて花を売ると、1につき追加で3金を得ることができます。
- この花自身を売る際には、季節が一致しても効果は適用されません。



サボテンサンバ

- この花が咲いたとき、自分は5金を、左右のプレイヤーは2金ずつを、それぞれ手に入れます。



スイーコピー

- 捨て札の山を上から3枚まで確認し、好きな花を選んでこの花と交換、挿し替えた花は即効果を発揮します。
- 捨て札が1枚もない場合は無効です。(スイーコピーは対象に選べません)
- 同一ターン内に先に売った花を、この効果で回収することも可能です。



リターンポポ

- この花が咲いたままターンを終えると、山札からカードを1枚引いて手札に加えることができます。



持続タイプの効果は、同じ種類の花を複数咲かせてことで重複されます。

(例) プラチナビスカスを2つ咲かせていれば、1つ花が咲くたび4金を得られます。

- 秋の植物 -



ルビーネーション

- 自分の星の開花済みの花の数 × 3金を得ることができます。
(この花自身は数に含めません)
- 開花待機状態の花は数に含めませんが、同一ターン内でも先に開花させれば開花済みに含めることができます。



フェアリーコスマス

- 左右のプレイヤーが花を咲かせる度に、1つにつき1金を得られます。
- 「瞬間アロエ」の効果で開花させた花にもこの効果は適用されます。
- 「スイーコピー」「怪盗サザンカ」による挿し替えはカウントしません。



プラチナビスカス

- 自分の星で花を咲かせる度に、1つにつき2金を得られます。
- 「瞬間アロエ」の効果で開花させた花にもこの効果は適用されます。
- 「スイーコピー」「怪盗サザンカ」による挿し替えはカウントしません。



イバラローズ

- 他のプレイヤーの開花済みの花の中から1つを選択し、強制的に売却させます。
- 開花待機状態の花は選べません。



カトレアシスターズ

- 単独で売った場合は3金の花ですが、この花を2枚同時に売ると6金、3枚以上なら7金分の価値をそれが持つことになります。
- 季節が一致している場合は、そこからさらに倍額となります。



瞬間アロエ

- 空いている花壇があれば手札から1枚を選んで開花状態で挿すことができ、挿された花は即効果を発揮します。
- この効果で「瞬間アロエ」を挿した場合、さらにもう1枚挿すことができます。
- 先に売却で花壇に空きを作ったり、購入したカードを選ぶこともできます。



ネコパンジー

- 自分以外の全員の手札枚数を確認し、1番多いプレイヤーから裏向きでカードを1枚引いて手札に加えます。
- 一番多いプレイヤーが同数の場合は、その中から選択することができます。



怪盗サザンカ

- 他プレイヤーの開花済みの花の中から1つを選んでこの花と挿し替え、挿し替えた花は即効果を発揮します。
- 開花待機状態の花は選べません。
- この花を挿されたプレイヤーは、5金の花として売却のみ可能です。



—奥付け—

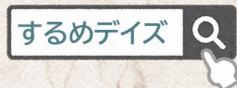
ゲームデザイン：戸井猛道（チカール）

販売：するめデイズ

【E-mail】 surume.days@gmail.com

【Twitter】 @surume_days

※ ルールのお問い合わせなど、お気軽にどうぞ！



(C) SURUME DAYS 2019 all rights reserved.

